

— おめでとうございます —

## くしろ男女いきいき参画表彰受賞

今年で10回目となるこの表彰は、女性の活躍の促進、子育てしやすい環境の充実、女性のチカラ（感性や視点等）を生かした地域の活性化等、男女平等参画の推進に関わる活動に取り組んでいる個人、企業、団体および支援している企業、団体等を表彰するものです。

問合先 市役所市民協働推進課（☎31-4504）

## 特定非営利活動法人 東北北海道スポーツコミッション

## くしろ男女いきいき参画表彰



地元の学生スポーツを取り上げたスポーツマガジンの発行やアイスホッケーの国際交流など、スポーツによる地域の活性化の活動から始まり、2023（令和5）年から指定管理者として運営している、ウインドヒルくしろスーパーアリーナにおいて、未就学児を対象とした

屋内の遊び場イベント「こどもアリーナ」を実施しています。

こどもアリーナは毎月2,000人以上の利用があり、子育て世帯にとって貴重な屋内での遊び場を提供しているだけでなく、これまでスポーツ競技者や関係者だけが利用する体育館であったアリーナを子育て世帯からシニアまで集まる場所へと変化させたことが高く評価されています。

また、法人では女性が管理職として活躍しており、組織として家族を大切することを推奨し、男女問わず、PTA会長や役員を務めるなど地域や子育てに積極的に関わることができる子育て世帯が働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。

今後もスポーツやイベントなどを通して性別や世代にかかわらず、誰もが笑顔になれる地域づくりのための取り組みを行っていくことが強く期待されます。

## 株式会社 美警

## くしろ男女いきいき参画表彰



男性が多数を占める警備業界において、女性警備員の積極的な採用と登用、勤務シフトの柔軟化、育児・介護との両立可能な職場環境の整備を進め、女性も長く働き続けられる体制を構築したことで、女性の定着率が向上し、女性管理職や現場リーダーの育成

にも成功しています。

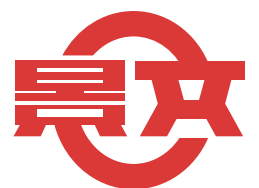
また、「女性も働ける警備会社」という企業イメージが地域で浸透したことで、女性求職者からの応募数も増加傾向にあり、地域社会における男女共同参画の実践的なモデルを目標に取り組みを進めています。

これまでに実践してきた警備業における女性の登用や、公共施設の指定管理を通じた地域支援、健康経営、子どもたちへの学習支援や居場所づくりといった社会的取り組みに加え、観光業・飲食業・物販など異業種への進出を積極的に進めており、従来の警備会社のイメージを刷新し、地域経済と女性活躍の双方に寄与する先駆的かつ実践的な事業モデルを打ち出している点が評価されています。

今後も幅広い分野で、社会的責任を果たしつつ持続可能な企業運営を推進していくことが強く期待されます。



# 釧路北陽高等学校と台北市私立景文高級中学が「姉妹校協定」を締結しました



～提携日:2025(令和7)年11月11日～

問合先 釧路北陽高等学校（☎41-1075）

釧路北陽高等学校は、11月9日から13日までの日程で台湾への見学旅行を実施し、これまで交流を深めてきた台北市私立景文高級中学と姉妹校協定を締結しました。

私立景文高級中学は、タンチョウと阿寒湖のマリモという2つの特別天然記念物の貸与により本市とも縁の深い台北市文山区に所在する学校（日本の高等学校に相当）です。

両校の交流は2023（令和5）年度に始まり、オンラインや相互訪問を通して交流を重ねてきました。

調印式は、両校の生徒が見守る中、本市から市長・市議会議員などが同席して執り行われ、両校の校長が協定書に署名しました。

今後は協定に基づき、これまでの交流に加え、ホームステイの受け入れや教職員間の教育交流などを進めながら国際的な視野をもった人材の育成に取り組んでいきます。

今回の姉妹校締結を契機として、両校の友情が永く続くよう、さらなる交流の充実を図ります。



▲姉妹校協定の調印式



▲調印書に署名する鈴木（すずき）校長と江（こう）校長

